

公開講座「地域包括ケア構築のために必要となる知識と技術」

今、地域の特性に応じた地域包括ケアシステムの構築が課題となっています。対人援助専門職には、住民が住み慣れた地域で包括的な支援・サービス提供するという視点からそれぞれの専門性を発揮することが求められています。本講座では対人援助専門職の立場から、地域包括ケア構築のために必要となる知識と技術、具体的には、地域の特性に応じて個別支援を展開する視点と方法について解説し、演習を通して体験的に学ぶことで対人援助専門職としてのスキルアップを目指します。

回	日程【I】	日程【II】	内容
1	9月17日(土) 13:00~16:10	11月19日(土) 13:00~16:10	「対人援助専門職として『地域』をとらえる視点と方法」 地域包括ケアでは、地域の特性に応じた支援やサービス提供が求められています。本講座では、まず、対人援助専門職として地域をとらえる視点について学び、地域の特性を把握する具体的な方法について演習を取り入れながら学習します。
2	9月18日(日) 9:30~12:30	11月20日(日) 9:30~12:30	「インフォーマルサービスとしての住民活動の活用と創出の方法」 地域ケアシステムにおいて重要なインフォーマルサービスである住民活動は、利用者の生活支援のみならず住民自身にとっても重要なことです。ここでは、住民活動の特長と機能を理解し、その活用や創出の方法について演習をまじえて具体的に学びます。
3	9月18日(日) 13:30~16:40	11月20日(日) 13:30~16:40	「ストレングスモデルを活用した地域包括ケアの構築」 個別支援と地域包括ケアを結びつけるうえで役立つものにストレングスモデルのケアマネジメントがあります。本講座では、事例の演習を通して、ストレングスモデルの基本的な知識と技術の学習をします。

※昼休憩1時間を含みますので、各自で昼食をご準備ください。

- ◆日程：【I】9月17日(土)、18日(日) または 【II】11月19日(土)、20日(日)
- ◆会場：県立広島大学三原キャンパス(三原市学園町1番1号)
- ◆講師：県立広島大学保健福祉学部 人間福祉学科 助教 湯川順子、教授 金子努、講師 手島洋
- ◆受講対象者：ケアマネジャー、地域包括支援センター・社会福祉協議会・障害サービス事業所等の職員など対人援助専門職の方。
- ◆募集人員：40名(先着順)
- ◆受講料：6,200円
- ◆修了証：全回受講された方に交付
- ◆申込方法：公開講座申込書(別紙)をご記入いただき、返信用封筒*を同封のうえ、下記へ郵送してください。
 ※返信用封筒(長形3号:横120mm×縦235mm)に82円切手を添付し、申込者の住所・氏名(様)をご記入ください。受講案内等を送付しますので、お一人様一通の返信用封筒をご用意ください。
 申込み締切後、8月下旬頃に返信用封筒にて、受講案内と受講料振込案内を送付します。
 定員に達し、受講できない場合は別途お知らせします。
- ◆申込締切：平成28年8月23日(火) 必着
- ◆申込・問合せ先：〒723-0053 三原市学園町1番1号 県立広島大学三原地域連携センター
 公開講座「地域包括ケア構築のために必要となる知識と技術」係
 Tel : 0848-60-1200(直通) 0848-60-1120(代表)
 E-mail : mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp
- ◆主催：県立広島大学三原地域連携センター

(別紙)

受講番号 (区分コードNo)

平成28年度 県立広島大学 公開講座 申込書

講座名	公開講座「地域包括ケア構築のために必要となる知識と技術」
日程	※受講を希望する日程に○印をご記入ください。 【日程 I】: 9月17日(土)・18日(日) 【日程 II】: 11月19日(土)・20日(日)
ふりがな 名前	
現住所	〒
電話	() - 日中の連絡先:
E-mail	
職種	
所属先	

*受講申込に伴う個人情報については、公開講座以外の目的には使用しません。

<主催：県立広島大学三原地域連携センター>